第39回全国自治体職員サッカー選手権東海大会開催要項

- 1. 期 日 平成21年6月6日(土)・6月7日(日)
- 2. 主 催 東海サッカー協会
- 3. 主 管 三重県サッカー協会
- 4. 会 場 (1日目)三重県伊勢市朝熊山麓公園フットボール場(人工芝)
- (2日目)三重県伊勢市朝熊山麓公園フットボール場(天然芝)
- 5. 参加資格 (財)日本サッカー協会に選手登録されている県及び市町村職員(正規職員に限る)のみをもって構成されたチームであって、次の資格を有するものに限る。
 - ①本年度の全国自治体職員サッカー連盟への加盟団体登録を完了し、 会費納入済みであること。
 - ②1自治体1チームとする。従って1自治体に複数チームが存在する場合は、当該自治体の中で予選を行い、その勝ちチームを代表チームとするか、または各チームから選抜した選手で代表チームを構成することができる。
 - ただし、(財)日本サッカー協会に加盟登録されている他のチームに登録されている場合であっても、当該自治体職員の身分を有するものであれば、5名以内に限り連盟支部の承認を得て参加させることができる。
 - ③参加資格に疑義がある場合は、あらかじめ連盟支部の意見を求める ことを要し、なお疑義のある場合は、連盟運営委員会がこれを裁定 する。
- 6. 参加料 ¥25,000円 (当日持参願います)
- 7. 競技方法 ①トーナメント方式により優勝・準優勝チームを決定する。
 - ②試合時間はすべて70分とし、インターバルは10分とする。 勝敗が決しない場合は20分の延長戦を行い、なお、決定しない場合はPK戦で決定する。
 - ③競技規則は、本年度(財)日本サッカー協会規定の規則による。ただし、試合の前後半を通じて必要ある場合は5名に限り交替要員と交替することができる。この交替選手は、出場選手リストに記載された交代要員のうちから選ばなければならない。交代要員の数は7名以内に限り、氏名、背番号をその出場選手リストにあらかじめ記載提出しなければならない。
 - ④退場を命じられた選手は、次の 1 試合を自動的に出場することができず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアープレイ委員会により裁定する。また本大会中2試合にわたって主審より警

告を与えられた選手は、次の1試合を自動的に出場停止とする。

- 8. その他
- ①ユニフォームは登録したものを着用し、別に異色のユニフォーム を用意すること。(第37回大会よりユニフォーム規程の変更によ り、チーム名表示が必須となりました)
- ②試合ボールは各チームで用意すること。
- ③大会に参加する選手は、(財)日本サッカー協会発行の選手証を携行しなければならない。
- ④この予選の1・2位が東海代表として全国大会に出場する。
- ⑤怪我に備えスポーツ傷害保険に加入すること
- 9. 参加申込同封の申込書により5月29日(金)までに下記あて郵送又はメールでお願いします。

〒518-8501 伊賀市上野丸之内116 伊賀市建築課 森本 貴宏 160595-22-9831

メールアドレス: t-morimoto@city.iga.lg.jp